

7MUST-HAVES FOR NEW YEAR'S

お正月、絶対に必要な 7 種の器 for 11/1~12/31

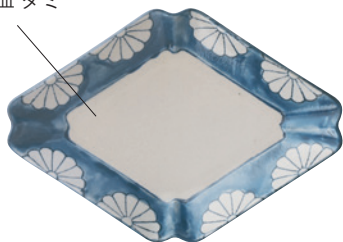
年に一度の「お正月」という伝統行事を目掛けて、毎年エンドユーザーさんの消費動向は右肩上がり。

冬へと季節が移り変わるこの時期の仕入れは、年末商戦に向けて売り上げを伸ばす大チャンスです。

今回はお正月のマストアイテムやお正月を彩る魅力的な売り場の事例を紹介していきます。

お正月の提案は意外と簡単にできるので、お店のコンセプトに合わせたアイテム選びで万全に準備していきましょう。

01 隅入菱形皿 ダミ



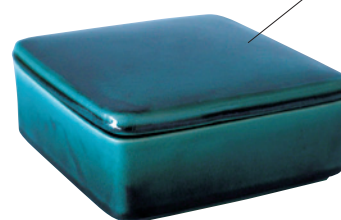
取皿

02 六瓢碗



雑煮碗

03 トルコ青釉



お重

05 五種縁起 小豆皿



豆皿

06 駒筋瓢箪



酒器

07 箸 黒檀



08 漆箸 朱



箸

04 風花 250 プレート



大皿

取皿

どの家庭でも出番がある取皿は、お正月の売り場にとっても欠かせない存在。
取皿 × 家族人数（枚数）のまとめ購入が期待できるので、在庫を積んでおくのがポイント。

雑煮碗

お雑煮は伝統的な行事食の一つ、ですが意外とお気に入りの雑煮碗を持っていない方が多いのも事実。
小井やお茶碗と兼用できるものもあるので、お正月に向けて準備すべきマストアイテムです。

お重

実は、動き出しが一番早いのはお重。秋の行楽シーズンからお正月を越えて、春のお花見にも重宝します。
購入までの検討時間が長い商材なので、早めに店頭にて紹介していきましょう。

大皿

ワンプレートでおせち料理を楽しむ方も多いはず。和洋問わずどんな大皿もお正月提案が可能です。
さらに大皿の動向を伸ばしたい時には、豆皿や箸置きなどの小物と組み合わせるのがコツ。

豆皿

客単価アップの秘訣は豆皿。手に取りやすい価格帯で、中には贈り物用に選ばれる方も。
一品ずつ細かなおかずを楽しむおせち料理やささやかなギフトに持ってこいのアイテムです。

酒器

酒器は売り場に“華”をもたらす最高の切り札。年に一度のお正月こそ、取り入れるべきアイテム。
駒筋瓢箪を置いて平坦なディスプレイに立体感が生まれると売り場全体のアクセントにも繋がります。

箸

売り場に賑やかさをプラスする重要アイテム。大人数で集まることの多い年末年始は、
お箸や箸置きを新調したり買い足したりする機会が増えるのでストックを十分に準備しておきましょう。

7種の器セレクトポイント2選

point 1 ハレの日カラーで魅せる

決まった色でアイテム選びをすると必然的に統一感のある仕上がりになる。

色が連想させる印象効果をうまく活用していきましょう。

紅白や黒、銀彩はおめでたいお正月を彷彿とさせる抜群の“ハレの日カラー”です。



〈使用シリーズ〉

梅紋二段重

椿 輪花皿

六瓢碗



お正月を連想させる朱、黒を揃えたディスプレイ。上絵を施した器をチョイスすることで純和風の印象に。



〈使用シリーズ〉

清風 扇皿

椿 丸皿

ジョリ 6寸皿



特別な日に使う器だからこそ、お正月に揃えたい銀彩の器。上品でラグジュアリーな雰囲気してくれます。



〈使用シリーズ〉

雪花 5.5寸皿

ブリランテ 115 ボウル

リセ三段重



白い食器に深紫のアクセントカラーを加えた色選び。伝統的な器も白と紫にフォーカスすると洗練された印象に。

point 2 雅モチーフで華やかさをプラス

マルミツポテリには縁起の良いモチーフの器がいっぱい。

お正月アイテムとしても、慶事のギフトとしても役立ちます。

ひな祭りや端午の節句などお正月以降も活躍する長期スパンアイテム。

かくもん

〈角紋〉

神前にお供え物を置く「折敷」に由来した角紋。
隅切や隅入り角は古くから家紋に使用される伝統的な形状です。



01 隅入菱形皿 線描き 02 隅入菱形豆皿 ダミ
03 ペイヴ3 寸小鉢 青磁 / 生成 04 隅切二段重 濃藍

〈ひょうたん〉

上が小さく下が大きく膨らんだ「末広がり」型の瓢箪は、
商売繁盛や幸福を招くとされています。

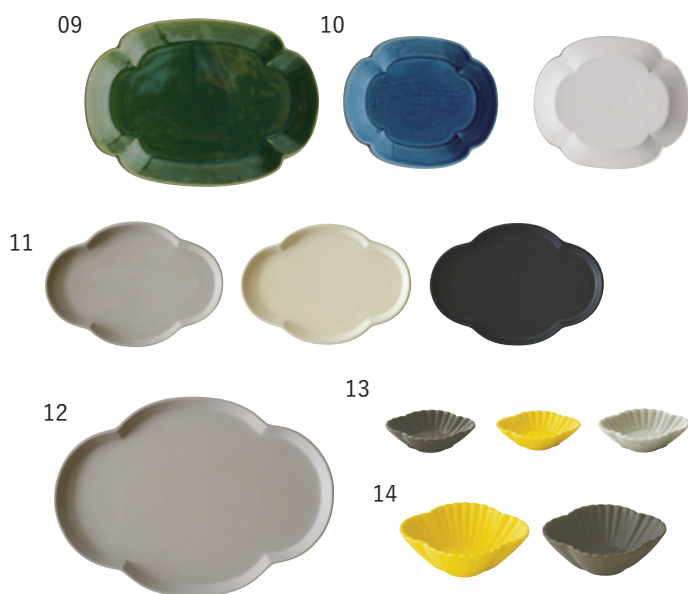


05 駒筋瓢箪徳利 赤絵 06 盃 赤絵
07 粉引豆絵皿 サビ 08 五種縁起小豆皿 ひさご

もっこう

〈木瓜〉

鳥の巣が卵を包んでいるように見えることから
子孫繁栄の象徴にもされている縁起が良い形です。



09 リアン焼物皿 織部 10 リアン取皿 藍 / 白
11 カモン菓子皿 グレー / 白 / 黒 12 カモン折敷皿 グレー
13 菊割木瓜豆皿 墨 / 黄 / 青白 14 菊割木瓜 4.5 寸鉢 黄 / 墨

〈松〉

常に青々とした葉を保ち、「神を待つ（まつ）」という謂れから
お正月飾りなどにもよく使われるモチーフです。



15 手おこし豆皿 松 16 五種縁起小豆皿 松

〈梅〉

厳しい冬に耐えてどの花よりも一番始めに咲く梅。
春の訪れを告げることから喜びの象徴とされています。



17 梅花 6 寸皿 染付紺 18 梅花 4 寸皿 染付茶
19 五種縁起小豆皿 梅 20 手おこし豆皿 梅

ベーシックに「お重と取皿」

家具店

ライフスタイルショップ

和食器中心のお店

お正月といえはおせち料理。つまりお重。お重一つの演出効果は高く、並べるだけでおめでたい雰囲気を醸し出します。

そんなお重は「取皿」とともにセットで提案するのがコツ。

普段は一汁三菜で提案する和食器もここぞとばかりにお重と組み合わせてご紹介していきましょう。

特に以下の①～④のいずれかに当てはまる小売店さんにおすすめです。

①季節ごとに売り場替えをしたい ②食器のまとめ買いをしてほしい ③和食器の動向を伸ばしたい ④接客に力を入れたい

01

colorful



〈使用シリーズ〉

トルコ青釉お重

ペイヴ6寸皿

ブロッサム4.5寸鉢



トルコ青を主役に薄紅や紫、朱色を用いたコーディネート。
トルコ青釉はハレの日を祝うお正月の売り場として目を惹く華やかさ。
季節問わず紹介できる取皿には、豆皿を置くとお正月らしさがアップ。

02

modern



〈使用シリーズ〉

隅切二段重

カモン菓子皿

リバイユ高台碗



陶器、磁器による白の違いで奥行きを出したコーディネート。
「カモン」「リバイユ」などのモダンな和食器を組み合わせています。
白基調にすることで和食器もナチュラルで柔らかい雰囲気に。

03

traditional



〈使用シリーズ〉

白雪お重

椿輪花皿

六瓢碗



古典的な和食器による正統派のコーディネート。
揃えるだけでがらりとお正月らしく変化させることができます。
和食器を中心に展開されている小売店さんはぜひ揃えるべきラインナップ。

「豆皿」を主役にする

おすすめのお店

雑貨店

ギフト提案の多いお店

洋食器中心のお店

お正月＝お重・雑煮碗だけではありません！

豆皿や小鉢、お箸を駆使すれば、どんなプレートもお正月の売り場として生まれ変わります。

ワンプレートに必要な盛り面の広い敷き皿、重ねづかいのできる豆皿を集めてコーナーにしてみましょう。

特に以下の①～④のいずれかに当てはまる小売店さんにおすすめです。

①限られた売り場スペースで展開したい ②ギフトの需要が高い ③客単価を上げたい ④既存アイテムと絡めて販売したい

01

colorful



〈使用シリーズ〉

カモミール豆皿



手おこし豆皿



五種縁起小豆皿



高台豆皿



豆皿をウッドボックスに集めて1コーナーにしたディスプレイ。重ねてスタッキングしてもスペースを取らないコンパクトさ。限られたスペースでも十分に展開できるお正月コーナーです。

02

modern



〈使用シリーズ〉

オルス 270 プレート



五種縁起小豆皿



隅入菱形豆皿



ニュアンスカラーが特徴のオルスをはじめとする、洋モノのプレートも縁起の良いモチーフの豆皿と組み合わせるとお正月らしく変化。ぜひ導入済みの大皿を使って試してみてください。

03

traditional



〈使用シリーズ〉

ペイヴ6寸皿



高台豆皿



五種縁起小豆皿



伝統的な「隅切」を模った器に、高台のついた豆皿で立体感を演出。梅の豆皿は丸や四角い形状の器に取り入れるとワンポイントに。使用イメージが湧くミニコーデはアイテムの回転率アップにつながります。